

第 13 章 方法市長意見書等を総合的に検討して 方法書の内容を変更した事項

第 13 章 方法市長意見書等を総合的に検討して方法書の内容を変更した事項

平成 26 年 12 月に提出した方法書に対する意見書、方法市長意見書等を総合的に検討し、方法書の内容を変更した事項は、表 13.1 に示すとおりです。

表 13.1 方法書の内容を変更した事項

項 目	方法書の変更点	準備書及び評価書への記載	評価書 該当頁
都市計画対象事業 の計画内容	敷地面積	測量結果を踏まえ約 55.8ha としました。	p. 2-1
	対象事業実施区域	計画地西側の一部に長浜二丁目が含まれているため追記しました。	p. 2-1
	土壌汚染対策	方法市長意見の内容及び計画地内の一部が形質変更時要届出区域に指定されたことを踏まえ、土壌汚染対策の内容を追加しました。	p. 2-5
	防災への配慮	広域避難場所の指定を想定し、関連施設の設置等について追記しました。	p. 2-7
	動線計画	地形改変を少なくするため、計画地内の動線計画を見直しました。また、方法書市長意見等を踏まえ、園内バス等の導入についての検討について追記しました。	p. 2-13
	施設配置計画	施設等の配置計画及び形質変更区域を見直しました。また、タンク等既存施設の利用方針について追記しました。	p. 2-16～ p. 2-22
	工事工程	現段階における施工計画の内容に見直しました。	p. 2-26～ p. 2-27
	工事用車両ルート	工事実施にあたり、国道 357 号、市道長浜 10 号線の切下げ等を行い、既存の住宅地に影響の少ない経路を工事用車両ルートとするよう見直しました。	p. 2-26、 p. 2-28
	地球温暖化対策・ 緑の保全と創造	方法書市長意見等を踏まえ、ヒートアイランド現象への対応を追記しました。	p. 2-29
	環境配慮検討の 経緯	施設規模・構造の検討及び環境影響低減等の検討にあたって、環境配慮の内容を追加しました。	p. 2-31～ p. 2-32
環境影響評価項目 に係る調査、 予測及び評価の 手法の選択	全項目	予測時期における「工事中」「供用時」の定義を以下のように見直しました。 工事中：一部供用開始の影響も含めた工事実施中の予測を行う 供用時：全工区工事終了後の全面供用開始後を対象に予測を行う	p. 5-7、 第 6 章 全般
	水質・底質	審査会の意見や事後調査の必要性を踏まえ、調査項目を変更しました。	p. 6-5-1